



自分をみがく 共にみがく 未来をきずく

すわのせしあわせ学校便り

諏訪之瀬島学園
令和6年度 10月23日号

ゆずり葉

校長

ゆずり葉

河井 醉翁（すいめい）
明治7年～昭和40年 詩人

子どもたちよ
これはゆずり葉の木です
このゆずり葉は
新しい葉が出来ると
入れ代わって古い葉が落ちて
しまうのです
こんな厚い葉
こんなに大きな葉でも
新しい葉が出来ると
無造作に落ちる
新しい葉にいのちをゆずってー
子どもたちよ～

教員となり2年目だったと思います。6年生の教科書（光村図書）に「ゆずり葉」の詩がありました。卒業を間近に控えた頃だったと思います。5年、6年と連続して担任したこともあり、子どもたちを中学校に送る喜びと共に、なんだか寂しい思いに浸ったのを覚えています。

9月27日（金）に、後期児童生徒総会がありました。前半の時間では前期の生徒会長や副会長がこれまで活動に協力をもらったこと等について感謝の思いを伝え、その後に後期の会長や副会長が抱負を述べ、後期の児童生徒会スローガンを決めました。

前期の児童生徒会では学園1年目を迎える、1～9年生の心を一つにするために苦心したこと話をしてくれました。そのお陰で、先の島民合同体育大会も大盛会となりました。後期の児童生徒会はそのことを引き継ぎ、諏訪之瀬島の児童生徒一人一人の思いをよく聞き取り活動するために、

「一人のために最後までやりきろう」とスローガンを決めてくれました。役員の9年生は役を降りてサポート役に回りますが、しっかりとその思いは後輩に引き継がれていきます。諏訪之瀬島学園2年目に向けて、葉がゆずられていきます。

読書の秋！

司馬遼太郎の「坂の上の雲」の再放送があります。単行本で読んでいたものが、ドラマになり、そして、また単行本を読み返すことをしていました。私が45歳の頃です。最初の放送は平成21年11

月だったそうです。そのドラマが、また放送されています。明治初期の頃の日本が近代国家として歩き始めた頃の話から始まります。またまた、単行本を読み返そうかと思っています。

さて、図書室には子どもたちの読書のためや読書目標冊数が掲示されています。読書は「心の栄養」とも言われています。量や質も大切ですが、秋の夜長を楽しむ図書に出会って欲しいと願っています。諏訪之瀬島学園図書室には、皆様もご承知の通り、毎月、県立図書館図書やセブンアイランド図書が送られてきます。新刊や話題の本だけでなく絵本や紙芝居等もあります。地域の皆様も、是非ご利用ください。



「収穫の秋」を楽しみに、みんなで育てたとうもろこしが夏の台風で倒され、一口も食べることができませんでした。気を取り直し、新たに大根や白菜の種をまき、少しずつ成長していますが、育ち切らない苗もあるようです。
どれだけ収穫できるか分かりませんが、栽培を通じてあらためて「食のありがたさ」について考える今日この頃です。

教頭

すわのせっ子 10月コレクション



弁当型給食

青空のもとで食べる予定でしたが残念ながら雨模様となりました。



トカラマラソン

2チームに分かれてみんなでタスキを繋ぎ完走しました。



食に関する指導

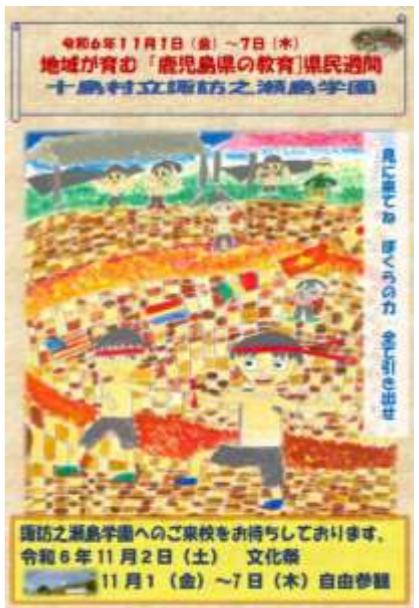
十島村教育委員会 栄養教諭の講話を通じて楽しく「食事」や「栄養」について学びました



5・6年生修学旅行

フェリーが出航できるか心配されましたか予定より1日早く出発できました。

県民週間にぜひご来校ください



文化祭に向けて
全体練習や学級活動に励んでいます。

11月行事予定は別紙をご覧ください。